

2007 年 11 月 1 日発行
発行人：村尾 憲一郎
発行所：〒650-0024 神戸市中央区
海岸通 8 神港ビルヂング 509
TEL：078-393-0050
FAX：078-393-0051
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL：<http://www.kobekeio.org/>
編集：堀 友子

～～10 月例会報告～～

諫山 一彦 (昭 53 文)

「秋の夜はつるべ落とし」と言われるように、例会が始まる午後 6 時頃にはすっかりあたりは暮れてしまっていた。

今回の出席者は 21 名で倶楽部ルームでは入りきらず、1 階 A 会議室での開催となった。今月の例会は、

9 月の例会に続き講師を迎えての講演だった。

講師は芦屋大学臨床教育学部教授で国際交流センター長の楠本利夫氏。同氏は 33 年間神戸市に勤め、主に国際畑を歩まれた経歴がある。特に日中国交回復後、

神戸市が自治体として初めて中

国・天津に事務所を開設した時の初代神戸市天津事務所長であり、当時大変なご苦労があったと聞く。

市役所退職後、三セクの代表取締役を経て、芦屋大学の教授を勤めておられる。

演題は「神戸弁天浜・明治天皇御用邸」～「大津事件」のもうひとつの舞台～。

①そもそも神戸に天皇家の御用邸があったのか。御用邸は「那須」や「葉山」などご静養の場所ではなかったか。②果たして明治時代、滋賀の大津で起こった「大津事件」は、日本の司法の独立を保った名裁判だが神戸とどのような関係があったのか。

演題から以上の疑問を持ちながら講演に臨んだ。

「神戸の御用邸」については、教授も明治時代の新聞記事から偶然に見つけたと打ち明ける。その記事から神戸市史などを紐解くが御用邸の存在は確認できたが正確なことが分らなかった。ところが、なんとハーバーランドに古ぼけた御用邸跡石碑を発見。

記念碑の三菱倉庫や神戸新聞の刻字から社史を調べるうち、正確な「明治天皇御用邸位置図」にたどり着く。実際、現在のハーバーランドの入り口一体に御用邸があったのだ。ご関心のある方は、是非ハーバーランド「ダイヤモンドキング」横の石碑をご覧ください。(小職は講演後確認)

「大津事件」との関係でいえば、大津で警備の津田三蔵に切りつけられた「ニコライ皇太子」が、神戸と大きな接点を持っていると教授はいわれる。同皇太子はシベリア鉄道起工式に出席後、極東訪問の際神戸に上陸し神戸を視察。その後、大津で遭難している。

皇太子は治療のため、ロシア本国から神戸港に停泊中の軍艦に戻るよう指示を受けるが明治天皇が即刻前出の「御用邸」に見舞い、ロシア軍艦を見送ったという。教授は大津事件を裁いた大審院院長児島惟謙が「司法権の独立」主張の裏に、薩長勢力への反発があると説く。

講演後、多くの質問が出て熱っぽく語られた教授の講演が余韻を残した。

折りしも 10 月 21 日、神戸商工会議所が「神戸学検定」を始めて実施したところであり、神戸の歴史を学ぶにはアップトゥーデイトな講演であった。



12 月は、冬の家族例会「クリスマスパーティ」です。

恒例「浦上オークション」を目玉に、今回は神戸ボーカルクィーンを招いてジャズをお楽しみいただきます。詳細は、6 ページ目に掲載しています。

ご家族・友人お誘いのうえ多数のご参加をお待ちしています。

連載

『塾野球史（昭和前半）をひもとく』

———兵庫県出身の選手を中心に———

市居 嘉雄（昭29経）

【第2回】（文中敬称略）

◎昭和3年（1928） 主将：岡田貴一（～5年）

<新入部員> 川瀬進（甲陽中）

春季は塾が渡米中で欠場。

秋季は五大学すべてをストレートで ラインアップ

で降し、十戦全勝で輝く優勝を遂げた。猛打での優勝といってよく、中でも山下実（第一神港商出）は0.333本塁打3本を放つ活躍であった。慶明戦は超満員、皇族方の観戦もあった。

この年入部の川瀬は大正15年春の選抜に遊撃手として甲子園に出場している。なお、この年には「丘の上」や応援歌「三田に輝く三色旗…」が生まれた。

◎昭和4年（1929）

<新入部員> ナシ

春季から入場式とダブルヘッダーが行われることになり、内外野とも満員となった。

明大が渡米中で、慶早の優勝争いとなり、大接戦の末、慶應が決勝戦で早大を破り優勝した。チーム打率は0.342の高率で、特に水原、井原は4割台をマークした。

秋季も慶早の優勝争いとなり、9勝2敗で2位に終わった。山下実は0.438で首位打者となった。この頃は、慶早戦がリーグ戦最終ではなく、後に慶明戦や慶法戦が行われていた。

シーズン後の11月1日、天覧慶早戦が行われ、12対0（8回コールド）で慶應が勝っている。

◎昭和5年（1930）

<新入部員> ナシ

春季も慶應の全盛時代が続き、明治の食い下がりを受けて10勝2敗1分で優勝。宮武選手が4割で首位打者を獲得した。

この頃の慶早戦入場券は、それまでの前日発売ではファンが数万人も徹夜して危険なため、申し込みを1週間前までに往復ハガキで行い、クジ引き抽選で決める方式が採用されたという。

中	楠見
二	本郷
左	町田
二	山下
捕	福島
右	井川
投	水原
三	浜井
遊	加藤

ラインアップ

中	楠見
右	堀
左	井川
左	梶上
一・投	宮武
投・三	水原
二	三谷
三	堀川
一	山下
捕	川瀬
捕	岡田
遊	村尾

秋季は8勝3敗で2位（法大優勝）。

◎昭和6年（1931） 主将：梶上初一

<新入部員> 後藤正（第一神港商業）

春季は法大渡米中で、慶明戦に明大八十川投手のボーク騒動から明大が出場遠慮を表明。慶早戦は早大伊達投手の3連投に惜敗したが、慶應は7勝2敗で優勝。川瀬（甲陽中出）は八十川ボークの時の3塁走者であり、慶早第3戦では走者2・3塁に置いて最後の打者で1点差の敗退。

秋季は立、明、早大に敗れ、5勝7敗で4位に終わる（立大初優勝）。

なお、新入の後藤は神港商の1塁手として昭和4年の選抜に4試合で0.580を記録し初優勝に貢献。翌年の選抜でも活躍し連覇を果たしている。

◎昭和7年（1932） 主将：牧野直隆（～8年）

<新入部員> 岸本正治（第一神港商業）、九里正（甲陽中）

春季は立大渡米中。早大は「純真な学生スポーツを守る立場から興行化した連盟を脱退する」と声明し、リーグ戦途中から離脱した。文部省は野球統制令を発令。慶應は6勝2敗で優勝した。塾の勝川選手が0.370で首位打者に。

秋季は慶早法の実力が伯仲していたが、リーグ復帰の早大に連敗し、8勝3敗1分で2位（法大2度目優勝）。このシーズンから慶早戦がシーズン最終に行われることとなった。

新入部員の岸本は神港商の昭和5年選抜2連覇の際、投手で主力打者として全試合に出場。翌年の選抜にも投手として準々決勝まで進んだ。また九里も昭和5年の選抜大会に4番打者3塁手として出場し、準決勝で神港商に敗れている。（つづく）

会員だより

旅行記

《南米4カ国の旅》（その2）

浅沼 清之（昭36経）

かつて南米最大の帝国を築いたインカや、紀元前から栄えてきた古代文明の数々も、ペルー観光の大きな魅力である。謎の空中都市といわれるマチュピチュや、乾燥した大地に刻まれたナスカの地上絵等、未だに多くを解明されていない遺産が、ペルーには幾つも残されている。神秘的な遺跡を眺めて、遠い

過去を身近に感じることができるのも、旅行の楽しみの一つであろう。乾燥地帯に栄えたナスカ文化は、広大な大平原に残された、巨大な地上絵で知られているが、空中からセスナ機に乗って眺めると、直線、三角形の図形や、動物、魚、虫、植物、などの巨大な絵が刻まれている。何の為に描かれたのか解明されていないが、年間を通じてほとんど雨の降らない気候が、多くの謎を秘めたまま、砂の荒野に描かれた地上絵を残したらしい。

インカの都クスコは、昔、インカ帝国の首都であった。16世紀にスペインの征服者達によって、インカは山奥へ追われ、代わってスペイン人が、インカの礎石の上に、教会や邸宅を造った。そのため、クスコの街は、インカ時代の名残と、スペインの征服の歴史が混じりあう古都となっている。標高3400mのクスコに着くと、多少空気が薄く感じられた。マチュピチュはクスコから、ウルバンバ川に沿って100kmほど進んだ奥深いジャングルの中の、標高2400m付近に位置し、断崖と尖った山々に囲まれているため、麓からその姿を確認することはできない。空中からしか見えない為に、空中都市と呼ばれている。15世紀にスペインによって、インカが征服されると、スペイン軍はインカの都市を、ことごとく破壊し尽したが、マチュピチュは、スペイン軍に見つかることなく、奇跡的に、ほぼ完全な状態で残されたという。失われたインカの都市造りを、今に伝える遺跡として、周辺に広がるジャングルと併せて、ユネスコの世界複合遺産に登録されている。アンデスの民俗音楽フォルクローレを聴きながらの夕食も、情緒があり、印象深い。今回の旅の、最後の観光に行ったリマは、人口700万人を擁するペルーの首都で、南米のゲートウェイとなっている。海岸砂漠地帯に位置し、年間を通じてほとんど雨は降らない。旧市街セントロのアルマス広場周辺は、ペルー政庁やカテドラル、市役所等が並ぶ官庁街があり、政庁では、衛兵の交代式が厳粛なセレモニーとして行われていた。セントロから30分ほど離れた、新市街ミラフローレンス地区は、太平洋に面した、お洒落な、若者に人気のある地区で、オープンテラスのカフェや、ショッピングゾーン、ビーチ、公園などが連なっている。ミラフローレンスに隣接するサン・イシドロ地区は、高級ホテル、カジノ、ブティックが点在する地区で、観光客で、華やかな賑わいを見せていた。セントロの北側にある、サン・クリストバル

の丘は、スペインの要塞であったが、ここから、リマ市内の広がりを一望できる観光名所となっている。かつて旧市街がリマの中心であったが、近年は、治安の悪さなどから、オフィスの集まる中心地は、新市街に移っているようであった。

リマ滞在を最後に、空路帰国の途につき、再びロス経由で、無事2週間の旅を終えた。飛行時間が長いだけに、今年古希を迎える私には、いささかハードな旅行であったが、もうしばらく、好奇心を持って、旅行に出かけたいと願っている。(終わり)

普段、会の行事に出席できない方も誌面に登場して参加してください。皆さんの投稿をお待ちしています。堀 友子 tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp

同好会だより

囲碁同好会

9月7日(金) 9月通常例会 10名参加

9月25日(火)~26日(水)

有馬温泉において関西慶應囲碁同好会の懇親会が行われた。兵衛向陽閣にて参加者 8名

初めて大会(スイス方式による4回戦)が実施され、2日間に渡り熱戦が繰り広げられた。結果、安永利啓氏が3勝1敗で、慶應義塾大学囲碁部OBの山本興治、藪内理司両強豪と同率1位の大健闘。又、山本興治会長の懇切丁寧なプロ並みの大盤解説が4局もなされ、中身の濃い正に「囲碁合宿」であった。

10月5日(金) 10月通常例会 10名参加

【お知らせ】

○宝塚慶應倶楽部囲碁同好会(幹事 植村裕氏)が発足 毎月の例会:第三金曜日 11時~16時

場所 宝塚ワシントンホテル

神戸慶應倶楽部囲碁同好会と連携していくことになりましたので、多数の参加をお待ちしております。

○11月2日(金)の特別例会

水戸夕香里女流プロの指導碁が行われます。対戦ご希望の方はお申し込みください。観戦も大歓迎です。

世話人:菊田義正(昭42商)

(開催が月初めの為お知らせが間に合わない場合がありますがご了承ください。)

ゴルフ同好会

平成19年10月8日(祝)、兵庫県加東市にあるタイガースゴルフクラブにて慶應ゴルフ同好会ジョイントゴルフコンペをおこないました。参加者は神戸慶應倶楽部より6名、関西婦人三田会より2名、近江慶應倶楽部より4名、大阪慶應倶楽部より1名の計13名でした。

優勝は神戸慶應倶楽部の石崎雄三さん(ネット73.6)、準優勝は同じく神戸慶應倶楽部の高田育明さん(ネット74.4)、3位は近江慶應倶楽部の吉田文男さん(ネット75.2)、BBは私、渡辺でした(ネット81.0)



当日朝は大雨で、天気予報も一日雨でしたが、前半の3分の1だけが小雨に降られただけで、あとは雨も止み気持ちよくプレイできました。

優勝者の石崎さんは持ち前の飛距離に安定性が増し、見事初優勝を果たしました。準優勝の高田さんは、S51年医学部卒で、現在淡路島の南地区で開業され医師会の要職にも就かれており、なかなか神戸慶應倶楽部のイベントに参加できなかったのですが、今回たまたま時間がとれ参加いただきました。3位の吉田さんは近江慶應倶楽部からの参加で、毎年100ラウンド前後をこなすゴルフフリークです。皆様ご入賞おめでとうございます。ちなみに、ベストグロスに関西婦人三田会にも所属の廣川さんで83でした。

来年の春には神戸慶應倶楽部 VS 他の慶應倶楽部で団体戦もやりましょうとご提案がありましたが、両方加入なさっている方はどちらから出場になるのでしょうか。

来春のコンペは早めに告知しますので、今回参加できなかった皆様も是非、ご参加ください。

世話人：渡辺義博(昭58商)

KKJC

活動その①♪神戸ジャズストリート♪

KKJCメンバーと家族14名は、10月6日(土)の10時半に三宮駅の北側広場に集合して、オープニング・パレードに参加した。マーチングバンドを先頭に、お揃いの三色旗入りの帽子をかぶり、秋のやわらかな陽射しを浴びて北野坂を過ぎると、さながら本場のバーボン・ストリートを行進している気分になる。異人館通りのレストランで昼食をとり、午後から



は思い思いの場所で生の演奏を楽しんだ。

今回で26回目を迎えたとのこと、ますます人出も増え、どこの会場へ行っても大入り満員だった。僕たちは神戸外国倶楽部で北村英治(塾卒78歳)のクラリネットとドイツバンドのジョイントを楽しんだ。

5時半に「ソネ」に再度集合して夜の部のスタートだ。新メンバーの塩谷章さんなども加わり、総勢19名となり、食事とお酒を飲みながら楽しむ、鍋島直昶先輩のビブラフォンは最高だった。

毎年恒例になったが、今回も朝からジャズ漬けになり初秋の一日を大いに楽しんだ。来年は前夜祭から参加しようということになっている。

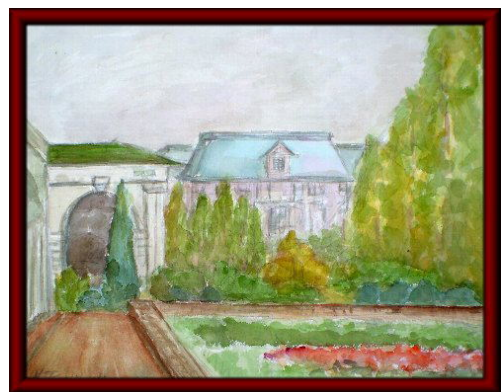
ジャズのお好きな方ご連絡ください。

世話人：近藤 正(昭39商)

活動その②♪鳥羽ツアー♪については、来月号に掲載いたします。こちらも楽しいレポートが期待されそうです。お楽しみに。

イーゼル会

《今月の絵》



槌橋 真美(昭47法)

《秋の写生会》

廣川 守(昭57政)

10月27日、三田フルーツパークにてイーゼル会の写生会が行われました。当日はあいにくの曇天、時折雨もばらつき冷え込みましたが、写生会慣れた面々は防寒の準備もおこたりにくスムーズに取り組むことができました。通行人からもれる“上手ねぇ”の声も回を増すごとに増えている気が…? 思い起こせば日生での最初の写生会から比べればイーゼル会のレベルは確実にアップしているようです。

お昼は4人ずつ3テーブルに分かれてバーベキューに大満足。久しぶりに競い合っただけですごい勢いで食べてしまいました。おいしかったあ！ 大学生に戻った気分でした。

食後の睡魔と戦いながら3時頃までに絵を仕上げ、その後梅地先生に講評して頂きました。



今回は全体的に時間が足りなかった感があるが、かなり出来は良いとのこと、先生の毒舌もきれが悪かったようでした。

屋外で風景画を描くのは静物画とまた違った面白さがあり、楽しくも充実した秋の一日でした。

会員の輪

《村上ファンドと向きあった阪神OBです》

小林 弘一 (昭40商)

9月から当倶楽部へ入会させていただいた小林です。この6月の総会で現役を退き現在は阪神電鉄の非常勤顧問をしています。慶應は昭和40年商学部卒業の64歳です。生来勉強嫌い・遊び大好きで高校時代は水泳、大学では伯父の勧めでゴルフをしていました。(その割りに下手です。) そのような訳で今の趣味は、ゴルフと社会人になってから覚えた囲碁、旅行です。

大学卒業と同時に阪神に入社し主に経理部門とレジャー部門に携わっていました。経理部長時代は'95阪神大震災での被害の復旧のためのファイナンス、レジャー担当時には'01 ニューヨークのテロによる旅行業への大打撃からの復元、'03 と '05 の当時だめトラの2度のリーグ優勝といった極めて非日常的な事象に直面し大忙しの目にあったことが今は懐かしい思い出です。

しかし何と言っても前述のピンチを乗り越え、さあこれからという一昨年9月に、あの村上ファンドの株買占めにあったことは無念の極みでした。対策の準備には取り掛かっていたようですが、その後の役員会の様相は一変しました。何せ当時対応策に余り前例がない事態だったものですから、弁護士な

ど専門家の意見とは別に役員夫々の倫理観、経営観、社会観からの意見が百出しました。役員会に村上を呼んで話を聞く機会も設けましたが、先方は経営する気はなく、あの手この手で脅しをかけながら買った株を高値で買い取らず事が目的であることが明白でしたから、そんな奴のいう事を唯々諾々と聞くわけにはいきません。そうこうしながら時間を引き延ばしているうちに村上も追い込まれ、最後は阪急ホールディングスに売り渡すことになってしまったのですが、その阪急との統合を当社で承諾するかどうかを審議した時も当然ながら大激論、意見は分かれました。詳しくは差し控えますが、勿論私も相談に乗ってくれた友人の弁護士の意見を参考にしながら独自の考えを述べました。内容は少数意見派でしたが今思えばまさにそれは独立自尊の慶應精神に通ずるものだったなと思っています。

結果は皆さんご案内のこととなりましたが、それにしてもそれを決めた役員会日の1週間余りに村上が逮捕された時の空しさは未だに記憶に残っています。

それから1年、統合による従業員の幸福が気になるものの幸い後進が育ってきたのを機会に、この6月で身を退くこととした、というのが私の終盤の顛末でした。

そんなわけで急なことでもあり次のステージをどう過ごすか現在何の準備もなく、気楽ではあっても安定しない気分です。すでに当倶楽部の囲碁同好会に参加させていただいていますが、徐々に他の催しにも参加させていただき拠り所のひとつとしたいと思っています。

皆様どうかよろしく願い申し上げます。



～～今後の行事予定～～

『関西合同三田会』

日時： 11月18日(日) 10:30～ (受付9:30～)

場所： ダイワロイネットホテル和歌山

事前登録は終了していますが、当日受付も可能です。急にご予定が空いた場合は、会場へ直行され、神戸慶應倶楽部会員として現地登録をお願いいたします。

11月度例会はこの会を以て振替になります。

～クリスマス家族例会のお知らせ～

日時：12月8日（土）午後6時30分より

（受付は6時より）

場所：神戸ポートピアホテル

本館地下1F「布引・北野の間」

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-10-1

TEL：078-302-1111（代表）

<http://www.portopia.co.jp/index.html>

会費：会員 ¥10,000 ビジター ¥11,000

会員家族（高校生以上） ¥8,000

会員家族（小・中学生） ¥5,000

会員家族（小学生未満） 無料

出欠の締め切り：11月30日（金）

★オークションにお一人一品以上出品をお願いします。当日欠席される方、また大きい品物や重い物を出品される方は、前日までに下記の宛先へお送り下さい。

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-10-1

神戸ポートピアホテル営業本部 本社営業室

橋本セールスエグゼクティブ宛

（神戸慶應倶楽部気付）

TEL：078-302-1123（直通）

（なお、勝手ながら送料は各自ご負担下さいますようお願いいたします。）

～～事務局よりお願い～～

例会等にご出席の会員様はお食事等の準備の都合がありますので、必ず事前に事務局までお申し込みをお願いします。なお、当日のキャンセルにつきましては会費全額を頂きますのでご了承ください。

今年のクリスマスパーティのお楽しみは…？

恒例の冬の家族例会は、ご家族お揃いで、少し早めのクリスマス気分をお楽しみいただきます。

今回のエンターティナーは、趣味の域を超えて、とうとう CD まで発売された福井有副会長と 第 1 回神戸ジャズボーカルクイーンをゲストにお迎えして、ジャズの名曲をはじめクリスマスソングも交えた素敵なコンサートになる予定です。

出演はジャネット・カワスージー、福井 有 (Vo.)

岩崎恵子 (P.) 村松泰治(B.) 田中ヒロシ(Ds.)

もちろん、恒例の浦上評議員ご夫妻によるオークションもあります。申し上げるまでもなく、倶楽部財源へ寄与する大事なイベントですので、オークションへの品物ご提供ならびに高額でのお買い上げもどうぞお忘れなく！

浦上語録「此处は買い物をする所ではない。どれだけ塾を愛しているかを示す場所です。」

編集後記
○先日、同期会出席のため上京しました。時間が空いたので、ん十年ぶりに塾を訪れましたが、当時の記憶が全く蘇らず、むかし浦島の気分。もったいない！ここで何をしていたのだろうかとの期に及んで悔やまれます。今さら何を…時すでに遅し。
○一気に秋が来ていい時候になりました。秋ならではの楽しみがたくさん待っています。
○後記のネタも底をつき、毎月これを埋めるのが一番の苦勞です。
何とかおさまりましたが。
(ほ)